

羽幌町外2町村衛生施設組合 新最終処分場浸出水処理施設建設工事概要書

第1章 計画概要

1. 一般概要

本施設は、一般廃棄物最終処分場の浸出水処理施設を建設するものであり、環境省の循環型社会形成推進交付金を活用した事業である。

2. 敷地等面積

敷地（予定） 約【6,000】m²

本施設の建設可能範囲 約【2,500】m²

3. 保証期間

本施設の保証期間は、引渡し後3年間とする。

4. 工事範囲

(1) 機械設備工事

- | | | |
|-------------|------------|-----------|
| 1) 浸出水取水設備 | 2) 流入調整設備 | 3) 生物処理設備 |
| 4) 凝集沈殿処理設備 | 5) 砂ろ過処理設備 | 6) 消毒放流設備 |
| 7) 汚泥処理設備 | 8) 薬品注入設備 | 9) 空気源設備 |
| 10) 給水設備 | 11) 関連設備 | |

(2) 配管設備工事

- | | | |
|---------|---------|---------|
| 1) 汚水系統 | 2) 汚泥系統 | 3) 薬品系統 |
| 4) 空気系統 | 5) 給水系統 | 6) 排水系統 |

(3) 電気計装設備工事

- | | |
|-----------|-----------|
| 1) 電気設備工事 | 2) 計装設備工事 |
|-----------|-----------|

(4) 建築工事

- | | | |
|---------|-----------|-----------|
| 1) 仮設工事 | 2) 基礎工事 | 3) 水槽躯体工事 |
| 4) 建築工事 | 5) 建築設備工事 | 6) 外構他工事 |

(5) その他必要な工事

5. 工事範囲図

本工事における工事範囲図は添付のとおり。

第2章 施設計画に関する基本的事項

1. 計画処理量

浸出水処理能力 : 30m³/日

浸出水調整設備容量 : 2,400m³以上（2槽構造 1,200m³+1,200m³程度）

2. 計画流入水質

計画流入水質は以下に示すとおりとする。

項目	単位	計画流入水質	放流水質
pH	-	5~9	5.8~8.6
BOD	mg/L	350	20以下
SS	mg/L	300	10以下
その他の項目	-	-	関係法令基準値以下

3. 処理方式及び処理時間

- 水処理 【生物処理+凝集沈殿処理+砂ろ過処理+消毒】 24時間/日
- 汚泥処理 【重力濃縮+脱水】 【5】時間/日・【2】日/週

4. 機械設備（プラント機械設備）

- 機器等の配置は、水槽レイアウトとともに本施設内外の動線、処理フロー、外部からの搬入、搬出、維持管理性等を勘案して、極力、無駄な動線がないよう最良なものとし、作業性を考慮した機能的な機器の配置を行うこと。
- 処理設備は、維持管理上優れた集約型配置とし、ブロワ類、塔類、汚泥脱水機、薬品タンク等の各機器は、建屋内に設置すること。

5. 建築様式

- 構造 水槽部【鉄筋コンクリート造】、上屋【鉄骨造】
浸出水処理施設は、特殊な設備を有する建築物であるため、十分な強度を確保することとし、降雨・積雪、風水害に対して十分考慮した構造とすること。
- 建築規模の目安として、【36m×24m】の範囲内に収納すること。

6. 電気設備（受電計画）

- 現在、電力会社より構内第1柱を経由して既設リサイクル施設にて受電しているが、本施設において高圧受変電設備を設置し受電すること。
- 本工事で設置する受変電設備から、既設リサイクル施設の既存高圧盤に高圧にて給電すること。
電力量は【200】kW程度を想定すること。
- 本工事で設置する受変電設備には、生ごみ堆肥化施設で使用する電力（【80】kW程度）を見込むものとし、低圧回路を設けること。

苫前郡羽幌町
字築別



凡例

記号	名称
—	地下水集排水管 幹線
---	地下水集排水管 支線
---	地下水放流管
---	雨水側溝
—	雨水集水樹
---	浸出水集排水管 幹線
---	浸出水集排水管 支線
---	法面ガス抜き管
○	ガス抜き立上管
○	飛散防止フェンス
—	両開き門扉
—	立入防止柵
—	ガードレール
○	モニタリング井戸

■工事範囲について
本施設の建設可能範囲(施工範囲)は、原則として本図の黒線部分とし、工事に際しては、別途工事と十分に調整を行うこと。
なお、既存As舗装等、本工事で一時的に撤去したものは、現況復旧すること。

■本施設の位置
本施設は、本図に示す(36m×24m)の範囲内に配置すること。
これにより、隣接する生ごみ堆肥化処理施設との離隔を15m程度確保する。

■工事着手条件
最終仕上がり高さ【FH=83.0m程度】から本工事における舗装工事(舗装厚)を除く高さ【FH=82.5m程度】まで、別途工事にて造成盤を施工する予定である。
別途工事における造成盤の施工が終了後、本工事に引き渡す予定である。

(S=1:1000)
添付資料 工事範囲図